

どのような支援ができたか、 どのような支援が求められていたか

—地域におけるコロナ禍の発達障害児と家族へのエンパワメント—

コロナ禍において、発達障害を抱える子どもたちや保護者たちは、多くの人と同じようなストレスを抱えるとともに、彼ら特有のストレスを抱えて過ごしました。一方で、コロナ禍において多くの人にとってストレスであったことが、発達障害を抱える子どもたちにとってはそうともいえなかったということがありました。コロナ禍での体験によって、私たちが新たに気づかされたことを共有することで、このストレスをこれからの「ともに生きる力」に変えていけたらと考えています。コロナ禍での制約はまだ続いています、この1年半の体験をいっしょにふりかえりましょう。

2021
12/19 (日)
10:00～12:00

オンライン(リアルタイム配信)
[Zoomを使用したビデオ会議]
当日は、手話通訳が入ります。

指定討論者 **勝盛宏 氏** (河北総合病院副院長)

話題提供者 **前川あさ美 氏** (東京女子大学)
こども発達センター他、区内事業者

司会 **森田慎一郎 氏** (東京女子大学)

対象 発達障害に関心のある方、発達支援に関わっている方・支援者

定員 100名(杉並区民・杉並区内の支援者の方優先)

参加費 無料

申し込み ■申込期限：12月10日(金)15:00

■東京女子大学 公式サイト 生涯学習のページよりお申込みください。
<https://www.twcu.ac.jp/main/about/lifelong/index.html>

■注意事項：講座の視聴、資料の閲覧、質疑応答はすべてオンラインで行うため、PC環境が備わっている方が受講の条件となります。



問い合わせ先 東京女子大学教育研究支援課

E-mail: support@office.twcu.ac.jp

TEL. 03-5382-6470 月～金(祝日を除く)9:00～17:00(11:25～12:25を除く)

杉並区立こども発達センターが行う地域支援講座です。
杉並区と東京女子大学が連携協働して行っています。

2021年度 杉並区発達障害児地域支援講座 年間計画

種類	対象者 (定員)	テーマと講師	受講方法	実施予定日
Ⅰ 講演会	発達障害に関心 のある方、 発達支援に関 わっている方・ 支援者 (事前申し込み制 100人)	コロナ禍での子どもの支援 -発達に課題をもつ子どもと家族への支援- 講師 前川あさ美氏 (東京女子大学)	オンライン (オンデマンド配信) [事前申込者に配信された録画された映像を期間内に視聴します]	10月25日(月) ～11月14日(日)
		支援において大事にしたい3つの“W” -watch, wait, wonder- 講師 田中健夫氏 (東京女子大学)		11月22日(月) ～12月12日(日)
Ⅱ 実践報告会	発達障害に関心 のある方、 発達支援に関 わっている方・ 支援者 (事前申し込み制 100人)	「どのような支援ができたか、 どのような支援が求められていたか —地域におけるコロナ禍の発達障害児と 家族へのエンパワメント—」 指定討論者 勝盛宏氏 (河北総合病院副院長) 話題提供者 前川あさ美氏 (東京女子大学) こども発達センター他、区内事業者 司会 森田慎一郎氏 (東京女子大学)	オンライン (リアルタイム配信) [Zoomを使用したビデオ会議]	12月19日(日) 10:00～12:00

※予定・内容など変更する場合がございますがご了承ください。

実践報告会に向けて皆様の意見を募集します。

保護者、教員、支援者などで、今回のテーマに関するお考えやご意見のある方は、お寄せください。

これらについては実践報告会の中でご紹介させていただくことがありますが、その場合には氏名や機関名など個人が特定される情報は修正、あるいは削除して発表・掲載させていただきます。ご了承ください。

11月30日(火)までに

<https://forms.gle/TNCzetB29nXYtExz7>

へご入力ください。

